

1 主題構成表

主題名 「困難を乗り越えて」 (小学校・高学年)

資料名 「灯を持つ乙女—山本 芳翠」

<p>■ 内容項目 1-(2) より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。</p>	<p>■ 内容項目から見た児童の実態 (意識) ・よりよい姿を目指して、目標を立てていこうと考えている。 ・思うように結果が出ないと、すぐに助けを求めたりあきらめたりして「自分にはできない」と決めつけてしまうことが多い。 ・目標達成に向けて、着実に前進していこうとする意識に弱さがみられる。 (要因) ・目に見える結果の善し悪しだけで努力の全ての評価をしてしまう。 ・高い目標に向かって粘り強く努力していく経験が少なく、達成感を十分に味わっていない。</p>	<p>■ 資料の分析 ・本資料は、日本一の絵かきになることを目指し、後に「洋画の父」とまで言われるようになった山本芳翠の青年時代の一時期を取り上げている。 ・西洋画と出会い、絵を描きたいという強い思いをもちながらも、絵を描くこととは関係のない、つらい丁稚奉公をしなければならない為蔵(山本芳翠)の気持ちに共感することができる。 ・親や家のことを思いながらも夢を追い続けようと決心した為蔵の気持ちに共感することができる。 ・辛い中でも絵を描き続ける努力をし、弟子入りを許されて、新たに努力し続ける決意をした為蔵の素晴らしさに触れ、より高い目標を立て、その具現に向けてくじけないで努力しようとする生き方を捉えることができる。</p>
--	---	--

■ ねらい  
思い通りにいかなくても、くじけずに目標に向かって努力し続けていくことの大切さに気づき、粘り強く最後までやり抜こうとする心情を育てる。

<p>■ 展開の構想 ・途中で投げ出したくなったり、迷い出したりする人間の弱さに気付かせる。 ・親や家のことを思い悩むが、あきらめずに夢を追いかけたことに気付かせる。 ・弟子入りが許された主人公の気持ちを考えさせる中で、粘り強く最後までやり抜いた気持ちのよさに気付かせる。 ・自分の生活を振り返ることで、自分で決めたことを継続してやり遂げようとする心情を高める。</p>	<p>■ 基本発問 (◎中心発問) ○暗い思いが暗雲のように胸の内いっぱい広がってくる時の為蔵はどんな気持ちだったでしょう。 ○芳柳に弟子入りを許された時の為蔵はどんな気持ちだったでしょう。 ◎自分の目標に向かって努力し続けた為蔵の生き方からどんなことが学べますか。 ○これまでに途中でやめてしまいそうになったけれど、最後までやりとげたことはありますか。</p>
---	---

■ 「私たちの道徳」の活用 ( 授業前 ・ 授業中 ・ 授業後 ・ 活用しない )  
(活用の仕方) 「希望と勇気をもってくじけずに」 (P.18~19) を終末に読んで、自分の夢や目標実現に向けての努力について考える。

